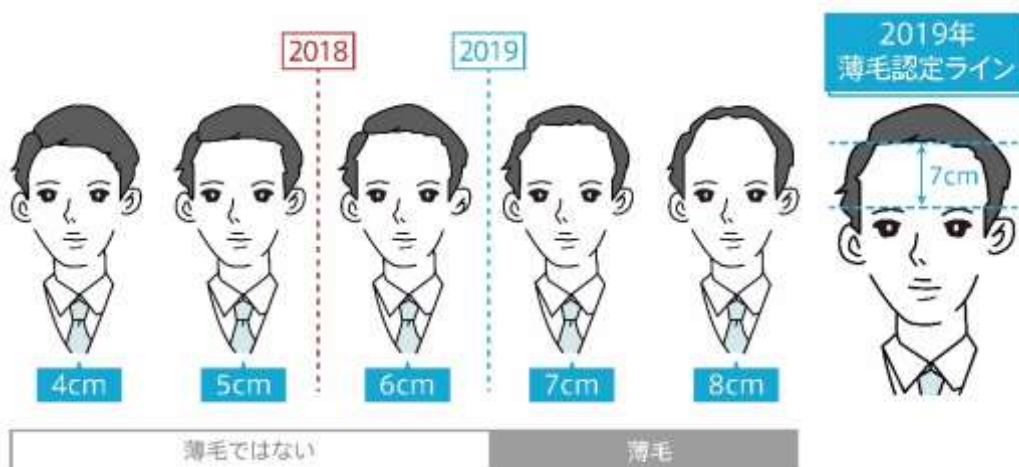


その髪の状態は要注意！？

令和版薄毛の境界線 薄毛認定ラインは「眉上7cm」

10月20日「頭髪の日」にあわせて 全国の「頭髪事情」を発表！

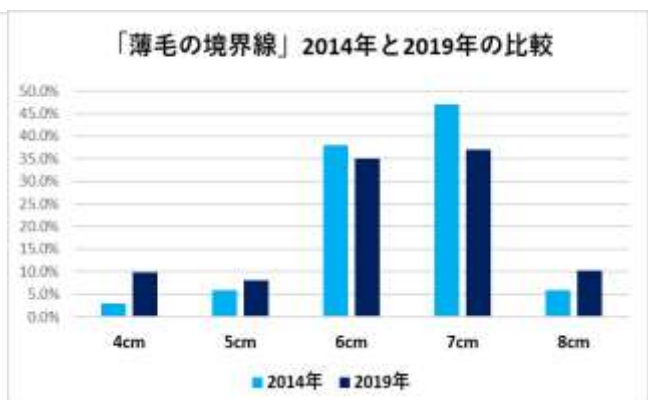
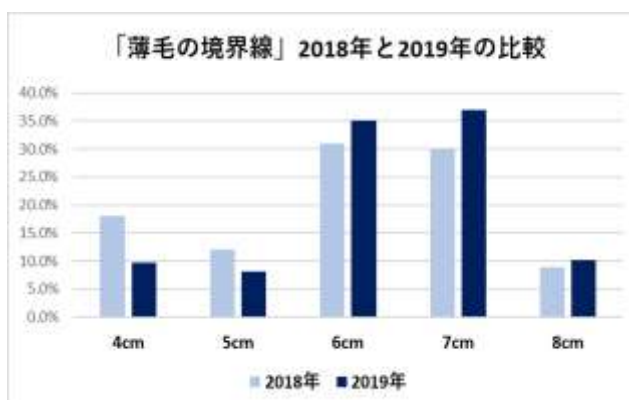
アンファー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:三山 熊裕)は、47都道府県各100人(男女比50:50、20歳代~60歳代各10人)を対象に、頭髪事情に関する全国調査を2014年より実施しています。本日は、頭髪の日(10月20日)にちなんで「薄毛の境界線2019年版」を発表いたしましたのでお知らせいたします。



■2019年版の「薄毛の境界線」は7cm！昨年より1cm寛容傾向に

「薄毛の基準はおでこの広さ何cmからだと思いますか？」という質問で、上記イラストを見せながら眉毛の上から生え際まで4cm~8cmの範囲で薄毛であると感じるおでこの広さ(cm)を4,700名に回答してもらったところ、「4cm」や「5cm」でも薄毛であると回答した人は18.9%、薄毛と感じるのは「7cm」と回答した人が37%と最も多い結果となりました。2018年に実施した同調査で、「4cm」や「5cm」でも薄毛と感じると回答した人は30%もあり、最も多かったのは薄毛は眉上「6cm」と回答した人だったので、一般的な世間の評価は昨年よりも薄毛に対して寛容になったと言えます。(下図参照)

一方で2014年と2019年の回答を比較すると、眉上「4cm」で薄毛と感じると回答した人数は約2倍に増えており、薄毛を早期に警戒する傾向が高まっていると考えられます。



■あなたの頭髪は見られている！？つい頭髪をチェックしてしまうシーンランキング

「どのような場所・シーンで頭髪をチェックしますか？」という質問に自由記述で回答してもらったところ、第1位に輝いたのは「電車やバスなど、頭が近くにきたとき」という回答で、公共交通機関など、多くの人が集まり密集する場面で、目の前の人の頭髪がつつい目に入り、気になってしまうようです。

頭髪をチェックしてしまう場所・シーン		
1	電車、バスなど近くにきたとき	125pt
2	会話中、会食中	113pt
3	初対面、挨拶、顔合わせ	108pt
4	前にいる、後ろからみた	87pt
5	お辞儀した、下向いた、かがむ	76pt
6	同世代、年齢	38pt
7	すれ違い	37pt
8	入浴、シャンプー	33pt
9	エスカレーター、階段など見下ろしたとき	54pt
10	レジ、行列	25pt

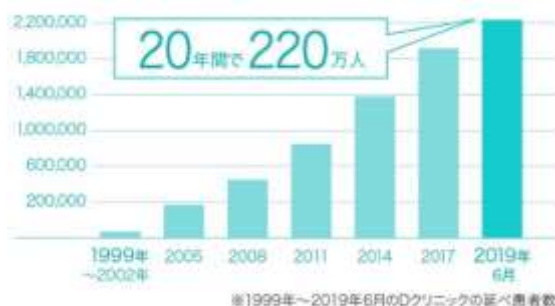
■その頭髪状態は要注意！？チェックしてしまう頭髪の状態ランキング

「どのような状態だと頭髪をチェックしますか？」という質問には、「頭髪が薄いと感じたとき」という記述が最も多くダントツ1位でした。次いで2位には「白髪があるとき」がランクイン。3位～5位にはなんと「におい」「フケ」「汚い、不潔」というエチケット状況が連続でランクインし、きちんとケアできていないと、どうしても周囲に不快感を与えてしまうようです。

チェックをしてしまう頭髪の状態		
1	薄い	217pt
2	白髪	65pt
3	におい	53pt
4	フケ	41pt
5	汚い、不潔、ケアできていない	40pt
6	汗	20pt
7	かつら	16pt
8	脂	14pt
9	分け目	9pt
10	ばさつき	8pt

【薄毛治療を求める患者数は年々増加傾向！昨今の薄毛事情とは】

頭髪治療の専門医師に伺ったところ、「まだそんなに薄毛が進行していないのに気にして診察に来る人が増えた」「一番目に入るところなのでケアしたいと思っている人が多い」そうで、インターネットの普及、有名人の通院などで抵抗感がなくなったということなどが患者数の増加の要因ではないかと想像されます。薄毛に早期に対処するには、まずストレスをためない、食事、生活リズムを整えることが大切で、専門病院なら薄毛が治療できるということを知っておくとよいでしょう。



Dクリニック大阪 院長 脇坂長興(わきさかながおき)

日本形成外科学会専門医、麻酔科標榜医、日本美容医療協会会員、特定非営利活動法人F.M.L.理事、医療法人 翠奏会理事長
 聖マリアンナ医科大学幹細胞再生医学寄附講座講師

1962年生まれ。聖マリアンナ医科大学医学部卒業。同大学病院の形成外科でskin rejuvenationを研究。方法論よりも患者様が一番良くなる治療を提供することが形成外科医の使命であると考えている。



■ニッポン健康大調査WEBページ:https://www.angfa.jp/health_survey/

【調査概要】

2019年8月7日発表「ニッポン健康大調査」抽出条件は以下の通り。

- 対象人数:4700人
- 調査対象者:20歳～69歳(男女)
- 対象エリア:全国
- 調査方法:インターネット調査
- 調査対象者:47都道府県各100名(男女各50名)

[アンファー株式会社について](#)

アンファー株式会社は、1987年に会社設立。「予防医学」をタグラインに掲げ、“「いつまでも美しく、健やかに生きる」というエイジングケア・ライフスタイルの実現を目指す”トータルヘルスケア・カンパニーです。多くの医師や臨床機関・研究機関との密接なリレーションを構築しながら、「スカルプD」シリーズをはじめ、化粧品、食品等、様々なエイジングケア商品・サービスの企画・研究開発および販売を行っております。2019年4月10日より、“Dクリニックグループ”※に参画しました。

※Dクリニックグループは、「医学」を背景として、共通の目的と理念を実現するために、企業、クリニック、NPO法人団体等により発足したグループです。

【報道関係者お問合わせ先】	【お客様からお問合わせ先】
アンファー株式会社 広報課 TEL:03-3213-8882 FAX:03-3215-6155 Email:pr1@angfa.jp	アンファー株式会社 〒100-7026 東京都千代田区丸の内2-7-2 JPタワー26F TEL:0120-722-002 [営業時間:午前9時～午後9時(年中無休)]